

# 優秀賞（山口新聞社賞）

## エコプラザ・下関 ありがとうカフェ

代表者 大野 康子（くらしづくり分野／下関市）

### 活動の動機・目的

下関地域環境パートナーシップ会議を設立する時に、環境問題に関心がある人が集まって、空き店舗を借りて「エコプラザ・下関」を開店。「未来の子ども達に美しい地球を残そう」という思いと美しい下関と地球環境を残すため、市民一人ひとりの努力をつなぐ環境づくりのための市民ネットワークを形成する。

### 活動の内容

#### ①リサイクル活動

- ・リサイクル教室の開催（古布を使つてのパッチワーク作りや生ゴミ堆肥作り、廃油石けん作り等）。
- ・フリーマーケット主催

第1・3日曜日に商店街のふれあい広場で実施。地産野菜を主とした弁当やおでんなども販売。一般市民の方にも楽しんでもらうため、安く提供している。

#### ②エコ商品（洗剤・ハミガキ・EMぼかし等市販品）の販売。

#### ③ありがとうカフェの運営

- ・土曜日は予約で玄米・無農薬野菜や旬の地産食材を使ったランチと手作りデザートを提供。
- ・常時、有機栽培コーヒー、たんぼぼコーヒー、お菓子等の喫茶を実施。
- ・エコクッキング教室実施（予約制）。

具体的には、“食材、エネルギー、ゴミのすべての面で無駄を出さないこと、旬の野菜を使うこと”をコンセプトにメンバーの食品衛生責任者2名が対応する。

※ 地域の人達の集いの場となつていて、いろいろな人達が、いろいろなもの（古着・古切手・廃油・牛乳パック・プルタブなど）を持ち寄つたものを仕分けし、それぞれの場で生かしている。

#### ④エコ農園を一般市民に貸し出している。

### これからめざしたいこと

活動を始めて12年過ぎたが、地域になじんで商店街の皆さんにも認識してもらえた。来店者はお年寄りの方が多く、一人暮らしの方も多し中、話し相手になつてあげられる。ほつとして帰られるので、憩いの場として少しは役に立っているかなと思う。

地球環境の問題を主婦の目でしっかりとらえ直し、これだったら私もできるということを実践してもらいたいし、できることを紹介しながら、その喜びを共有できる場として「エコプラザ・下関ありがとうカフェ」が役立っていければよいと思う。

またシルバーメンバーが多い私たち、今後、体を動かしての活動が困難な時が来ても、地球上のすべてのいのちを大切に思う心は伝えていきたいと思っている。人の心の中にはないことは実現しないの思いかからだ。



エコプラザありがとうカフェの店内



フリーマーケットの様子